

ほけんいいんさんが書いてくれました

おもしろい!!
健康3択クイズ!?

めざせ!
クイズマスター

第一問
目がつかれた時、何色のものもみると、つかれがとれるでしょうか。

1. みどり色
2. しろ色
3. あか色

10. いけだ、みほ先生は、なんの科目が好きでしょう?

(1ねん3くみ)

20. 夏なつのときときににひっようひつようなことはなんでしょう?

30. なにが原因で、ね、ちゅうしょうけつしょうになりやすくなたでしょう?

答えは「家庭」「水分補給」「マスクをとらないが」

歯科健康診断結果・歯列・咬合「2」についてのお知らせ

歯列・咬合とは、歯並びやかみ合わせのことです。「食べ物を取り込み、食べる」機能、「表情をつくり、話す」機能及び「運動を支え、体のバランスをとる」機能等に直接かかわっており、食生活のみでなく生活の質全体に関係しております。歯列・咬合の不正は、子供の成長発育段階により、噛む・話す・呼吸する・体のバランスをとるなどの発達に影響が見られる場合があります、学校での学習にも影響がでる場合があります。

学校歯科健康診断の結果に記載される歯列・咬合の不正は、主に「反対咬合」「上顎前突」「歯数異常」「開咬」「叢生」などがあります。

○ 上下の前歯のかみ合わせが前後逆になる「反対咬合」、上の前歯が前方に出ている「上顎前突」は成長発育不全（上顎発育不全・下顎発育不全）を起こしやすくなります。また発育の状況により、歯周病やむし歯のみでなく、嚥下（飲み込み）の時に舌を突き出す癖や口呼吸に関連することもあります。

○ 本来生えてくるべき歯数と異なる「歯数異常」は、先天性欠損や埋伏歯、過剰歯がある場合が多く、手術による治療が必要な場合、その後に矯正処置が必要な場合もあります。

○ かみ合わせたときに前歯に上下の隙間ができる「開咬」の場合は発音（構音）に問題がおき、サ行やタ行が発音しにくいなどの障害が起こる場合があります。原因が指しゃぶりなどの癖の場合、癖の中止や早い時点でくちびるの訓練を行うことにより、改善がみられる場合があります。重度の場合は、将来的に矯正治療の検討も必要です。

○ 隣同士の歯が互いに歯の幅の1/4以上が重なり合っている「叢生」は、隣接面のむし歯や歯肉炎の危険因子となることがあります。

以上のように、これらの症状においては、早めの精密な検査、適切な治療や相談を受けることをお勧めします。

公益社団法人日本学校歯科医会

咬合判定「2」の基準

<p>下顎前突</p> <p>前歯部2歯以上の逆被蓋</p>	<p>上顎前突</p> <p>オーバージェット オーバージェットが7~8mm以上 (デンタルミラーの直径の1/3以上)</p>	<p>叢生</p> <p>隣接歯が互いの歯冠幅の1/4以上重なり合っているもの</p>
<p>正中開咬</p> <p>上顎中切歯間の空隙が6mm以上 (通常のデンタルミラーのホルダーの太さ以上)</p>	<p>開咬</p> <p>上下顎前歯切線間の空隙が6mm以上 (通常のデンタルミラーのホルダーの太さ以上)。ただし、萌出が歯冠長の1/3以下のものは除外</p>	<p>その他</p> <p>これら以外の状態で特に注意すべき咬合並びに特記事項（例えば、過蓋咬合、交叉咬合、鎖状咬合、逆被蓋（たとえ1歯でも咬合性外傷のあるもの）、軟組織の異常、過剰歯、脱臼した新しい咬耗など）</p>